

自治体名	愛媛県 新居浜市
------	----------

女性の健康づくり対策の概要

妊娠期における健康づくりから健診の機会の少ない女性のための女性健康診査や子宮頸がん、乳がん等の女性特有のがん予防、更年期における健康づくり、メタボリックシンドロームの予防、骨粗鬆症予防など、ライフサイクルに合わせ、栄養・運動・生活指導を行っている。

自治体の特徴

北は瀬戸内海、南は四国山脈を仰ぎ、気候・風土に恵まれている。元禄4年の別子銅山開坑によって繁栄し、沿岸地帯は住友関係の工場群が帯状に形成され四国屈指の臨海工業都市となっている。平成15年4月1日別子銅山という文化歴史的背景を共有した別子山村と合併し共通した歴史を活かしたまちづくりに取り組んでいる。

人口構成 (H21.10.1 現在)

	総数	男	女
人	125,739	60,195	65,544
割合(%)	100.0	47.9	52.1

15歳未満	17,080	8,729	8,351
15～64歳	75,996	38,186	37,810
65歳以上	32,663	13,280	19,383
75歳以上	10,226	3,746	6,480
85歳以上	3,449	953	2,496

女性に関する健康課題

18歳から39歳の女性を対象に、女性健康診査を実施しており、その結果では脂質異常、貧血、高血圧等が見られ肥満判定では、73%が標準、18.6%がやせ、8.4%が肥満という判定になっており、若い女性では、肥満の者よりやせの者が多く見られる。また、初産の者を対象に行っている、両親学級受講者の食事調査によると、間食が多く、野菜、牛乳・乳製品が不足しており、栄養バランスがとれていない者が多い。

中高年の女性では、女性ホルモンの減少による脂質異常、高血圧などが多くなり、肥満の者の割合も高くなる。

事業費 (千円)

(1) 女性の健康づくりに関する事業 (総額)	76千円
(2) 報告事業 (再掲)	76千円

事業名	元気アップセミナー
分野	■健康教育 □健康手帳の交付 □健康相談 ■知識の普及 ■啓発普及
事業費（千円）	76

事業目的

女性を対象に、自分の体に関心を持ち、現在の状態を知り、女性特有の疾病の予防や食生活、アンチエイジングなどトータル的にとらえ、いきいきとした生活ができるように支援する。

事業対象

30歳代～64歳までの女性市民

事業実施体制・展開

回	目的	内容	スタッフ	備考
1	自分の体について関心を持ち、いろいろな側面から自分の体を見つめ、正しい生活習慣を考える。	血流測定、骨量評価、体脂肪測定、下肢筋力測定、一酸化炭素濃度測定などを実施し、食事調査と合わせてアセスメントする。	保健師 栄養士	国保連合会から測定用機材を借用する。
2	アンチエイジングについて学び、いきいきとした生活に役立てる。	ビューティーアップ講座 お肌のアンチエイジングについて	講師 保健師	佐伯チズ認定講師
3	自分の食事の適量やバランスを知り、食生活に役立てる。	食事バランスガイドを使って自分の食事を確認し、生活改善に役立てる。	栄養士 保健師	
4	乳がんについて知り、早期発見、早期治療に努める。	医師講演 「乳がんについて」	医師 保健師	
5	心の健康づくりに役立てる。	音楽コンサート 「こころと体の癒しコンサート」	エレクトーン 講師 保健師	健康都市づくり事業と合同

事業目標・評価項目 及び その結果

- ① 参加者へのアンケート調査 満足度 81.6%

事業の工夫点

知識普及型のみの健康教室となってしまうように、参加者の体験や思考型の内容を増やし、参加者のモチベーションを高めた。また5回コースとなっているため、開催内容によって参加者の出欠が左右されないようにグループ作りをし、次回の参加につながるよう概要について伝えた。

事業の効果についての評価・考察

- ① 女性の関心の高い内容を織り交ぜながら、健康づくりにつなげた展開であったため、参加者の満足度が高く、参加率が高かった。
- ② 女性特有の口コミで、がん検診受診行動の拡大につながった。

今後の課題

- ① 参加者の行動変容や検診受診行動の定着について検証する。
- ② 自主グループ化を支援し、がん検診受診率アップにつなげる。

ホームページ	
照会先	愛媛県新居浜市福祉部保健センター 成人保健係

事業評価	(自己評価)	
①活動内容	4	テーマを絞らず、女性に焦点をたてた活動ができた。
②独創性	4	女性に関するいろいろな内容を組み込むことができた。
③普遍性	3	参加者の年齢が限定できれば、可能である。
④将来性	4	参加者の意見を参考にして、内容を発展させていくことが必要である。
⑤効果度	4	がんが身近な疾病であると認識でき、受診行動につながった。
⑥信頼度	3	参加者の年齢のばらつきがあり、評価にばらつきがあった。

